



# ほしぞら新聞



お月さまをみよう。  
2018年秋号⑩

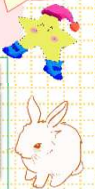
## 9月24日 中秋の名月

きゅうれき(明治の初めころまで使われていました)の8月15日を「十五夜」または「中秋の名月」として、おだんごや、すすきをおそなえてお月さまをながめる行事があります。必ずしも満月ではありませんが、まるでおだんごのような丸いお月さまがお空にぼっかり。うちのひとたちとぜひお月見をしてみてくださいね。

### ● おそなえのお作法 ●

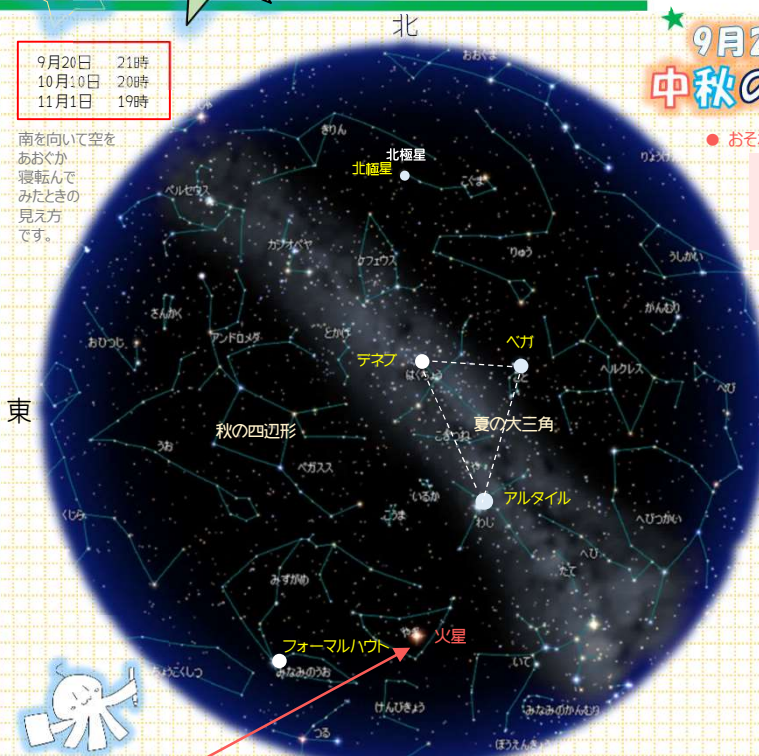
お月さまから見て左側に自然のもの(すすき、サトイモなど) 右側に人工のもの(おだんご)をおくようにします。おだんごの数は地味きや言い伝えによっていろいろありますが、カレンダーの月の数ともいわれています。きゅうれきには、うるう月という13の月がある年もあります。この時はだんごの数は13になります。

後の名月(10月21日)は十三夜といわれてこの日もお月見をするんですよ。



9月20日 21時  
10月10日 20時  
11月1日 19時

南を向いて空をあおぐか寝転んでみたときの見え方です。



東

北

南



## 火星は目でもみえるよ

7月末に地球と火星のきりがいちばんちまり、大せつ近した火星。とても明るく目立っていましたが、夏にくらべるとずいぶん暗く他の星とかわらない見かけになってきました。それでも一等星ほどの明るさ。今後、地球と火星のきよりは、もっとひろがっていくため、さらに暗くなります。変化していく火星の明るさや、かがやいている場所など、時々かんさつしてみましょう!

新月 太陽と同じ方向にあるため見えない  
上げん 正午ごろに東から出て夕方に南中、夜中に西へしずむ  
満月 太陽がしずむころに東から出てきて夜とおし観察できる  
下げん 日付が変わるころ出てきて明け方に南中、正午ごろに西へしずむ

9月	10月	11月	12月
下弦 3日	下弦 2日	下弦 1日	新月 7日
新月 10日	新月 9日	新月 8日	上弦 15日
上弦 17日	上弦 17日	上弦 15日	満月 23日
満月 25日	満月 25日	満月 23日	下弦 29日
		下弦 30日	



## お月見はほかにも・・・ 後の名月 10月21日

きゅうれきの9月13日の月を「十三夜」または「後の名月」としてお月見をする風習があるよ。中秋の名月とセットでみるとえんぎがよいんだって。月の形から葉の名月ともいわれているよ。

### 十日夜 とおかんや

## 秋の流星ぐん

ながれほしの正体はわずかに数ミリから数センチの大きさのチリなど。流星ぐんは「彗星(こいし)が壊れた尾の部分が流れ星のもとになっています。これが地球の大気に飛び込んで光って流れ星として見えます。

りゅうぎ流星ぐん	10月6日～10月10日
オリオンぎ流星ぐん	10月10日～11月5日
おうしぎ流星ぐん	10月15日～11月30日
ししぎ流星ぐん	11月5日～11月25日

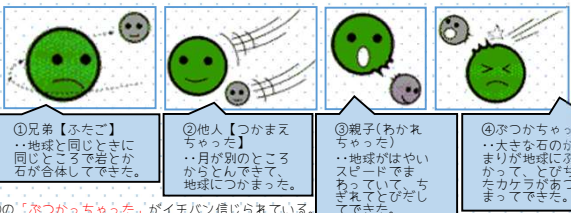
## 月のもよう。なににみえる?

月を見ていると暗いところと明るいところが見えるよ。よく言われるのが「もちをついているうさぎさん」、キミは何に見える!? 月の暗い部分はあかし、いん石が落ちた後に月の中からよう岩が出てきてそれが冷えてかたまったところとされているよ。今はもう、よう岩がでることはないんだ。この暗い部分を「海」とよんでいるよ。でも水はないよ!月の海や陸、クレーターには名前がつけられているから、しらべてみるとおもしろいかも!うさぎの耳の近くにあるクレーターには大分県杵築市(杵築藩)出身の天文学者 麻田剛立(あさだごうりゅう)の名前がつけられているんだ! 日本で初めて月面のスケッチをしたり、日食や月食を計算して当てたりすごい人だったんだよ!こちらもぜひしらべてみよう!



## 月はどうやってつくられたのかな。

地球は46億年前に小さな岩や石のかたまりが合体をくりかえし、だんだん大きくなってできました。しかし地球の周りをまわっている月がどうやってできたのか、じつはまだよくわかっていませんが、4つの説がかんがえられています。



④の「ぶつこっちゃった」がイチバン信じられている。

地球と月ができたころ、月は今よりもっと近いところにありました。今より10分の1のきよでした。そのため地球は1日がたった5時間終わってしまうほどに自転がはやかったのです。げんざい、月は年間3cm以上はなれていっています。200億年後の地球は1日が47日になっているんだぞう。月と地球のきりがちやういふ今、よったですね!

月ということばはどやうやってうまれたのが、いろんな話があるのだけれどダジャレみたいでおもしろいのはコレかな!

太陽に次いで明るい天体、次→つぎ→つき!

## 秋の四辺形をさがしてみよう!



秋の四辺形は「ベガスズ」です。天馬が空をかけあがるようなすがたにみえます。このベガスの周りに秋の星ざがたくさんかくれています。三ツ矢のならびがめぐるのみずがめざ、山のようなジグザグな形をしているカシオペアズ、ロケットのような形をしたケフェウスズ。さあ見つけれられるかなあ?月のあかりがない時の方が見つけやすいんだよ。ぜひちやう戦ってみてね。

## 大分市生涯学習施設 関崎海星館



### 開館時間

月水木 10時～18時  
金土日祝 10時～22時  
元旦日 6時～9時

### 休館日

火曜日(祝日の場合はその翌日)  
12月29日～1月3日



### ☆多太陽の観察

9月～3月 10時～16時

### ☆多夜の天体観察

9月 19時～22時  
10月～3月 18時30分～22時

●60cm口径望遠鏡、プロミネンス望遠鏡で星も夜も天体観察ができます。300度のパノラマの海原と青空は絶景! すぐ目の前には四国愛媛県がみえているんですよ!

大分市大字佐賀関4057-419 ★TEL 097-574-0100 ★FAX 097-574-0555